

平成28年度

# 地域に根ざした日本語支援を 考える研修会



現在、兵庫県には約9.8万人の外国人の方が暮らしています。外国人住民の定住化が進む中、地域の日本語教室では、共に生活するものとして、さまざまな日本語支援がなされています。

今回の研修会では、『外国人と対話しよう！にほんごボランティア手帖』の著者のお1人でもある鳥取大学の御館久里恵氏をお招きし、「対話」をとおした日本語学習における人とのつながりや、効果的な支援方法について、参加者のみなさんと共に考えたいと思います。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

## 演題 「対話中心の日本語学習支援とは？」 ～対話をとおして日本語力を身につける活動を考えよう～」

講師 御館 久里恵氏 (鳥取大学 国際交流センター日本語・日本事情教育分野 准教授)

日時 平成29年 1月21日(土) 13:00～16:00

会場 国際健康開発センター3階 会議室1(神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1)

対象 成人外国人に対する日本語指導・支援(生活支援も含む)を行っていたり、関心のある日本語学習支援ボランティア・日本語教師・学校教職員など、どなたでもご参加いただけます。

定員 65名(定員になり次第、締め切ります。) 参加費 無料

申込 平成29年1月13日(金)までに別紙申込み用紙に必要事項をご記入の上、郵送、FAX、またはEメール(HPで申込書をダウンロードして添付してください)、当協会HPの申込みフォームからお申込みください。※参加証等の発行はいたしません。

満席となり、ご参加いただけない場合はご連絡いたします。

後援 兵庫県・兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会(予定)

※悪天候等による予定変更は、当協会HPでお知らせします。

### <講師プロフィール>

大学在学中より日本語ボランティアを始め、博士課程在学中の1999年から関西の2つの大学で非常勤講師として日本語を教えながら、(公財)とよなか国際交流協会「とよなかにほんご」のアドバイザーとして地域日本語活動に携わった。2003年に鳥取大学に赴任してからは、山陰地方を中心として各地の日本語ボランティア講座の講師も担当。地域日本語教育に関する調査研究を行い、地域日本語教育のあり方を考え続けている。

### 【主催・お問い合わせ・申込み先】

公益財団法人 兵庫県国際交流協会 多文化共生課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター2階

TEL : 078-230-3261 FAX : 078-230-3280

E-mail : nihongo@net.hyogo-ip.or.jp WEB : <http://www.hyogo-ip.or.jp/>

## 申 込 書

フリガナ		男 女
名 前		歳
住 所	〒 TEL: FAX: Eメール:	
日本語支援経験	ある	ない

※今までに日本語支援の経験のある方は、下記にご記入ください。

所属機関(活動団体)名 (所属している場合のみ、 ご記入下さい)	機関(団体)名 TEL: FAX: Eメール:		
日本語支援経験期間	年	か月	( 成人対象 年 か月) ( 子ども対象 年 か月)
日本語支援 対象者 ※○を付けて下さい (複数回答可)	成人	留学生(就学生) 研修生・実習生 配偶者	
	子ども	就労者 その他( )	
日本語支援 地域及び場所	地域:( )	場所:( )	
支援方法 (複数回答可)	文型積み上げ式 ・ 生活場面中心 ・ 交流会話(対話型) 生活支援 ・ その他( )		
使用教材 (複数回答可)			
日本語支援の 内容			
現在の活動における 課題や疑問など			

\* 申込書受理により参加受付となります。参加証等の発行はいたしません。

なお満席により、ご参加いただけない場合のみご連絡します。